

中学校では教室で勉強したい・・・

小学校6年のAさんは、自分に自信が持てず徐々に教室に行けなくなりました。でも、中学校では教室で勉強がしたいと望んでいました。そこで、小・中学校の関係する職員でAさんのための中1サポート委員会を開き、支援をすることになりました。

小学校6年時

- ◇小・中学校連絡会で、Aさんの個別支援体制づくりの要請がある
- ◇本人・保護者と中学校側との懇談会の実施
- ◇中1不登校解消委員会の開催
(小学校担任・両校の教頭・養護教諭・特別支援学級担任・生徒指導係)

Aさんへの提案

- 教室廊下側の最後列に座席を設ける
- 授業中は発言を求めない
- 体の調子が悪いときは保健室に行って休む

中1不登校解消委員会で
検討後、その結果がAさんに
伝えられた

中学校1年時

Aさんのチーム支援会議の開催

<月1回>

- ◇コーディネーター（養護教諭）
保護者・学級担任・教科担任・スクール・カウンセラー

Aさんへの支援

- ◇学 担：座席表の配慮、教科担任・養護教諭・保護者への連絡
- ◇教科担任：学習状況の確認と声かけや賞賛、発言を求めない
- ◇養護教諭・S C：本人と保護者の相談にのる
- ◇保 護 者：ゆっくり休める家庭づくり

Aさんの様子

- ・2学期後半まで、ほとんど欠席なく教室で授業を受けている
- ・チーム支援会議ではこの状況を維持しつつ、次のステップを探っている